

平成 27 年 10 月 27 日

P T A 横浜中地区発表特別号

あしたのあさひ

～P T アクションと校長室をつなぐ～

県立旭高等学校長 古谷康司

こんにちは。P T アクションの取組の発表が行われ、チーム旭のパワーが全開でした。5年後の姿を提案するなど、まさに、「あしたのあさひ」でした。

10月21日(水)にP T A連合会横浜中地区大会があり、旭高校が事例発表校として、旭高校P T アクションの取組を紹介しました。

1年4か月前に、事例発表校であることを知り、あわてて他校の発表を研究しました。その中から、旭高校の親子の仲がいいことを活かしつつ、学校からの連絡の手紙が届かないことや、いっぱい保護者が学校に来て、保護者同士のつながりがもっとできないかと感じたことから、様々な取組が行われました。

課題を克服し、将来の形を目標にして進んできた記録をパワーポイントにし、旭高校の取組が、神奈川県多くの高校に広がることを期待して、原稿がつけられました。そして、旭高校らしいパフォーマンスも・・・。

「親子で輝く旭高校 ～5年後の第一歩～」は、応援に来ていただいた多くの旭高校の保護者の方の力で、会場全体を巻き込んだ発表となり、近年見たことがない発表だと、素晴らしい講評もいただきました。そして、

県大会での発表が決まりました！



準備を重ねてきた担当の皆様、行事に参加していただいた皆様、ココメールに登録していただいた皆様、ここまでの取組にご理解いただいた皆様の力です。

本当におめでとうございます。そして、お疲れ様でした。また一歩ずつ進み、旭高校らしい「P T アクション」をつくってください。



♪ 旭なら、手をたたこう！ ♪